



CLICK

クリックするとリンクへ飛びます



# 三富新田の平地林

## 「三富新田」とは・・・

- 三富とは、三芳町の上富地区、所沢市の中富・下富地区を中心とした江戸時代に開拓された地域です。
- コナラ、クヌギなど、人が植えた雑木林の機能を活用した伝統的な落ち葉堆肥農法が行われており、景観や生物の多様性が育まれています。

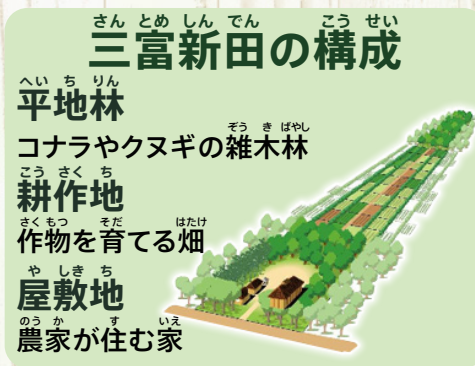


三富新田の特徴を調べて、  
みんなで考えてみよう！



埼玉県指定旧跡  
「三富新田」  
三富新田  
/ 三芳町

かつては作物があまりとれなかった三富新田で  
さつまいもやニンジンなどが豊かに育つようになったのは、なぜでしょうか？



三富新田の平地林を使った伝統的な農法を学ぼう！



平地林は畑の乾燥を防ぎ、  
落ち葉を供給しています



林に棲むミミズなどが  
落ち葉を分解し、堆肥にします



堆肥を畑に撒くことで  
おいしい作物が出来ます



人が管理して自然とともに暮らす里山。人が自然を守ることで、  
そこに住む生き物が土地を豊かにし、作物を育むんじゃな！



「日本農業遺産」  
農林水産省

「武蔵野の落ち葉堆肥農法」は農林水産省が認める  
日本農業遺産に認定されています。